

これからも このまちと共に

札幌トヨタグループは、
北海道で生まれ、
北海道に育てられた企業グループです。

私たちのまちの人々が幸せに暮らせる未来を願って、
本年も私たちにできることを
一步一步前へ進めてまいります。

2024 思いをカタチに

1. 脱炭素社会の実現に向けて

- 事業活動を通じてカーボンニュートラルに挑戦
- 地方創生を応援し、地域の皆様と共に知恵をしばり、汗をかく

2. 安全、安心、そして幸せを量産できる 未来のモビリティ社会を創造

- 社会課題に対し、モビリティサービスでソリューションに貢献する

3. このまち一番のお店へ

- 地域の皆様と共に、このまちをもっとよくする
- 地域の皆様、そしてお客様から頼られるお店になる

年間約300トンのCO₂削減へ 「オフサイトPPA*1」を導入

北海道電力株式会社と太陽光発電を手がける株式会社アークが
共同で出資・運営する合同会社HARE晴れ(はればれ)と協働で、
太陽光発電によるオフサイトPPAに関する契約を締結しました。

オフサイトPPAの仕組みを活用し、再生可能エネルギー電力年間約50万kwhを調達。
札幌トヨタが運営する35拠点(33店舗・2施設)で、その電力を使用します。
これにより、年間消費電力量の約12%を再生可能エネルギー電力で賄うことができ、
年間約300トンのCO₂削減に寄与します。
これは小型ガソリン車が1年間・1万キロ走行時に排出するCO₂約200台分に相当します。



*1. 発電事業者が電力需要場所の敷地外に再生可能エネルギー発電設備の設置を行い、小売電気事業者が電力系統を経由して再生可能エネルギー発電設備で発電した電力を特定のお客様さまにお届けする電力契約。

石狩市の地方創生事業活動 「いしかりPRIDE」を応援します!

地域エネルギープラットフォーム、洋上風力発電、
脱炭素に向けた普及啓発活動など、エネルギーの地産地消による
ゼロカーボンシティの推進に積極的に取り組まれている
石狩市の第2期石狩市まち・ひと・しごと創生総合戦略(「いしかりPRIDE」)の
活動に賛同し、脱炭素社会の実現に向けた取り組みである
「ゼロカーボンシティの推進」事業に対し、
地方創生応援税制を活用した寄付を実施しました。



年間約520トンのCO₂削減へ 「カーボンニュートラル天然ガス*2」を導入

北海道ガス株式会社とカーボンニュートラル天然ガスの
供給を受ける契約を締結しました。

札幌市内・近郊に所在する都市ガス利用の12拠点で、
カーボンニュートラル天然ガスを使用します。

これにより、12拠点の直近1年間の実績合計約182千㎡で換算すると、
年間約520トンのCO₂削減に寄与します。
これは小型ガソリン車が1年間・1万キロ走行時に排出するCO₂約350台分に相当します。



*2. 天然ガスの採掘から消費までの過程で発生するCO₂を、世界各地における環境保全プロジェクトで創出されたCO₂クレジットを用いて相殺することで、地球全体ではCO₂が発生していないとみなされるエネルギー。環境負荷の低減に貢献。

写真:石狩湾の朝日と風車



札幌トヨタグループ

札幌トヨタグループは、道央・道北・道南と北海道内の広いエリアに事業を展開し、新車・中古車の販売から物流車両の提供、カーリース&レンタカー、情報処理、建築設計・不動産管理、自動車学校の運営など北海道のカーライフを総合的に支えています。

札幌トヨタ

ネットトヨタ札幌

ネットトヨタ道都

トヨタカー・ラ苦小牧

ネットトヨタ苦小牧

函館トヨタ

トヨタカー・ラ道北

TOYOTA L&F トヨタL&F札幌

トヨタレンタリース札幌

北海道中央自動車学校

ネットトヨタ道南

エステイプロパティ

エステイビジネスアシスト

エステイデザイン

エステイヒューマンサポート

ジェームス札幌

エステイバリュー

* ホールディングス体制:2021年7月、札幌トヨタグループ17社のうち自動車ディーラー7社は、札幌トヨタ自動車株式会社を「事業持株会社」とするホールディングス体制へと移行しました。